



新年度がスタートして2カ月が経とうとしています。今年、6学科それぞれの特色を活かした進路実現に向けての情報を提供していこうと『六彩の進路だより』と称しました。3年生は進学・就職に向け、1・2年生は早い段階での情報収集のために、活用してもらいたいと思います。今回は、公務員試験について、簡単に紹介します。

1. 公務員をめざす心構え

公務員は、その仕事のやりがいと、しっかりとした待遇で、人気の高い就職先です。近年は、採用数の増加と受験者の減少により競争率が大幅に低下し、以前よりも合格しやすくなっています。公務員を希望する人は、2年生の秋ぐらいから勉強をスタートさせることが望ましいでしょう。

2. 主な公務員の種類と一次試験日程(本年度)

主な試験をあげると本年度は表1のようになります。民間就職と違い、複数の試験を併願して受験するのが基本となります。9~10月にしか一次試験は実施されませんので、不合格がわかってから次の試験を申込みといったことはできません。

受験申込の締切は一次試験の1~2ヶ月前となっていますので、早めに願書を取り寄せることが大切です。近年は、ネット出願が多くなっており、出願時に面接を課すところも増えてきました。

表1 公務員試験の種類

9月7日	国家一般	税務職	東京消防庁
9月14日	裁判所		
9月21日	刑務官	市役所	鹿児島県警 県内の消防
9月28日	海上保安官	皇宮護衛官	入国警備官
10月19日	宮崎県警	一部の消防	

3. 公務員試験にむけて

表2に示すように、さまざまな試験が課されますので、早くから計画的な準備が必要です。特に、時事問題に関するテーマで作文が課されるところもあるので注意しましょう。

表2 公務員試験で課される試験

	教養試験	適性・専門	作文試験	体力試験	性格検査	面接試験
事務系	◎	△	◎	—	◎	◎
体力系	◎	—	◎	◎	◎	◎
技術系	◎	◎	△	—	◎	◎

教養試験の合格点は、表3に示すようにおおむね60%前後です。やさしい問題を確実に得点することが大切になります。しっかり解けるようにしておきましょう。

表3 教養試験の昨年度合格点

受験先	合格点A	(A÷B)	満点B	備考
国家一般(事務)	九州	23点	(58%)	40点 適性試験 70点の時
	関東甲信越	18点	(45%)	
税務職	九州	18点	(45%)	
	関東甲信越	12点	(30%)	
鹿児島県職	一般事務	31点	(62%)	50点
	警察事務	27点	(54%)	
鹿児島県警察	男性警察官	18点	(36%)	50点
	女性警察官	17点	(34%)	
東京消防庁	消防官(男女)	27点	(60%)	45点
海上保安官	船舶運航シム	12点	(30%)	40点
入国警備官		20点	(50%)	40点
刑務官	男子(A)九州	18点	(45%)	40点
	女子(B)九州	24点	(60%)	40点

表4に示すとおり、出題の2/3以上は、高校で履修する公民・地歴・国語・英語・理科です。1年のときから意識して授業にしっかり取り組むことが、合格の基礎体力をつくることとなります。公務員試験の対策は、日々の授業と言っても過言ではありません。

その上で、遅くとも3年春には公務員試験独特の出題である「数的推理」「判断推理」「図形」「資料解釈」に着手して、合格点を積み上げていくのが合格へつながっていきます。

表4 教養試験の科目別出題

	現代文	古文漢文	英語	語彙	公民	地理	日本史	世界史	物理学	生物学	地学	数学	情報	判断推理	図形	数的推理	資料解釈	合計
国家公務員	4	1	4	2	6	1	1	2	1	1	1	1	1	5	3	3	2	40
	27(67.5%)													13(32.5%)				
鹿児島県職 警察官	5	1	3	3	8	3	2	2	1	2	2	1	1	4	5	5	2	50
	34(68.0%)													16(32.0%)				
市町村/消防官 (standard)※	3	0	3	0	9	2	1	2	1	2	1	1	1	4	4	4	2	40
	26(65.0%)													14(35.0%)				

公務員目指す生徒は、頑張ってチャレンジしてみましょう。